

臨時西谷地区学校づくり検討委員会

日時:令和7年(2025年)11月17日(月)

14:00~15:00

場所:西谷小学校2階 多目的室

1 開会

2 会議の成立及び公開について

3 報告

(1)市長面談について

(2)保護者・関係団体への報告について

11/17(月)	15:30-16:15	小・中学校教員への報告
11/19(水)	17:00-18:00	園小中の保護者への報告会
	18:30-	自治会連合会への報告
11/27(木)	14:30-15:30	定例記者会見
	18:30-	まちづくり協議会への報告

4 その他

5 閉会

令和7年(2025年)11月6日

宝塚市長 森 臨太郎 様

宝塚市西谷地区まちづくり協議会
会 長 二 井 久 和
西谷地区学校づくり検討委員会
委員長 塗 家 昭 彦

西谷地域における教育環境の充実に係る要望について

平素は、西谷地域の振興と教育環境の整備にご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、西谷地域は、市域の約6割の面積を占めているにも関わらず、人口は市全体の約1%の約2千人で、高齢化率は49%を超え、より一層人口減少が続く、少子高齢社会に歯止めがききません。中でも子どもの減少が著しく、西谷小学校では令和4年度から複式学級による学校運営が始まりました。

こうした状況を受けて、令和5年度から西谷小・中学校の学校規模適正化に向けて、地域、保護者、関係団体、学校園それぞれの代表者で構成する西谷地区学校づくり検討委員会を立ち上げ、これまで11回に渡る協議検討を重ねてきました。

その中で、市内全域から西谷小・中学校に就学できる特認校制度を令和7年度から取り入れ、児童生徒数の確保に取り組んでいるところです。

また、西谷認定こども園から西谷小学校、西谷中学校に至るまで、西谷地域の自然・地域の人々とのふれあいを活かした教育活動を特色の一つとし、目指す子ども像、目指す学校像、目指す教師像を設定して確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成を推進しています。

今後はさらに特色があり、魅力あふれる学校づくりに取り組み、より多くの子どもたちを迎え入れることによって、西谷地域の学校園の活性化を進め、地域振興にも寄与することを願っています。

つきましては、以下のことについてご理解のうえ、ご支援いただきますよう要望いたします。

1 西谷認定こども園、西谷小学校及び西谷中学校における国際バカロレア教育の導入について

西谷地区学校づくり検討委員会の会議において、西谷小学校、西谷中学校のさらなる特色となる教育活動について協議を重ねてきたところ、特認校制度を広く知ってもらうことと、特色ある教育を進めることとして、主体的・協働的で深い学びを実践する探究型学習を大きなテーマとして取り組むことで意見が一致しました。

この「探究的な学び」は、これまで以上に重要な教育課題になることから、先進的に取り組んでいる高知県香美市に視察に行かれた教育委員会よりその成果をお伺いし、国際バカロレア教育についての説明を受けました。

西谷地域では、幼稚園から中学校までがひとつの場所に集結されており、一貫した探究型学習を可能とする環境が整っています。予算面等の課題があることは十分に承知していますが、西谷地域の振興も含めて、特認校制度による児童生徒数の増加も見込めることから、国際バカロレア教育の導入についてご配慮いただきますようお願いいたします。